

(公財) 国立京都国際会館理事長
元国際連合事務次長
明石 康



略 歴

- 東京大学卒、バージニア大学大学院修了（フルブライト留学生）
- 1957年国連入り（日本人初）
- 広報や軍縮担当の国連事務次長、カンボジアや旧ユーゴスラビア担当の事務総長特別代表を歴任
- 1997年末、人道問題担当事務次長を最後に退官

- 現在、(公財) 国際文化会館理事長、(公財) ジョイセフ会長、スリランカ平和構築担当日本政府代表ほか
- 主な著書に『国際連合』（岩波新書）、『戦争と平和の谷間で』（岩波書店）、『「独裁者」との交渉術』（集英社新書）、『カンボジア PKO 日記』（岩波書店）など